

## 記者発表資料

甲府河川国道事務所発注の電線共同溝工事において、「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」「施工箇所が点在する工事の積算」を試行します。併せて「難工事指定」「余裕期間制度」を採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策を行っています。

今回発注する電線共同溝工事において、以下のとおり、試行・採用します。

### ●対象工事

- ・ R4国道20号甲府住吉・徳行電線共同溝工事・・・①②③④  
こうふすみよし とくぎょう
- ・ R4国道139号本栖精進電線共同溝その2工事・・・①②③  
もとすしょうじ

### ●不調・不落対策

- ①『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）』
- ②『難工事指定』
- ③『余裕期間制度（任意着手方式）』
- ④『施工箇所が点在する工事の積算』

※詳細は、次ページをご覧ください。

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、山梨県政記者クラブ

### お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所 電話055-252-5491（代表）  
副所長（道路） 藏園 和人（くらその かずと）  
地域防災調整官 清水 巧（しみず たくみ）

## 《不調・不落対策》

### ①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

### ②「難工事指定」

本工事は、交通量が多い現道上での作業、限られた狭隘な作業ヤード内での施工になることから厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を採用します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

### ③「余裕期間制度（任意着手方式）」

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和5年4月1日までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

### ④「施工箇所が点在する工事の積算」

施工箇所が点在することから、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれ箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

## 《スケジュール（2工事共通）》

- 入札公告、入札説明書交付 : 令和4年12月 1日（木）
- 競争参加資格確認申請書提出期限 : 令和4年12月12日（月）
- 入札書・工事費内訳書の提出期限 : 令和5年 1月18日（水）
- 開札日 : 令和5年 1月23日（月）

## 《工事概要》

### ●R4国道20号甲府住吉・徳行電線共同溝工事

- (1) 工事場所：①甲府住吉地区（山梨県甲府市住吉4丁目地先）  
②甲府徳行地区（山梨県甲府市徳行3丁目地先）
- (2) 工期：工事の始期から364日間  
（工事着手期限：令和5年4月1日）
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (4) 工事種別：アスファルト舗装工事 A+B
- (5) 工事内容（概要）

①甲府住吉地区

電線共同溝工（上り）	約200m
管路部	約200m
特殊部	4基

②甲府徳行地区

電線共同溝工（下り）	約190m
管路部	約190m
特殊部	4基

#### 《施工箇所が点在する工事の積算》

点在する施工箇所

- ①甲府住吉地区（山梨県甲府市住吉4丁目地先）  
②甲府徳行地区横尾橋（山梨県甲府市徳行3丁目地先）

### ●R4国道139号本栖精進電線共同溝その2工事

- (1) 工事場所：山梨県南都留郡富士河口湖町西湖青木ヶ原地先
- (2) 工期：工事の始期から335日間  
（工事着手期限：令和5年4月1日）
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (4) 工事種別：アスファルト舗装工事 B
- (5) 工事内容（概要）

電線共同溝工（上り）	約290m
管路部	約290m
特殊部	6基

# 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

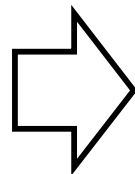
対象は  
一般土木  
C,B+C工事  
維持修繕等

## 【メリット】

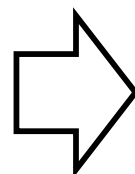
- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**  
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)

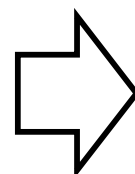


工事参加希望の意思確認・技術資料の提出  
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



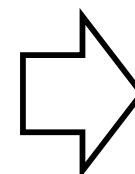
参加要件は企業とし、  
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価  
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制  
評価点(30点))÷入札価格=評価値  
※加算点は災害活動実績+賃上げの実施  
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に  
係るインセンティブの向上